

抗議文

2022年4月15日

アメリカ合衆国
ジョー・バイデン 大統領 閣下

大阪府交野市長 黒田 実

この度、貴国が昨年6月と9月にネバダ州の核実験場で、臨界前核実験を実施したとの報道に接しました。

ロシアによるウクライナへの侵攻、また北朝鮮によるミサイル発射実験など、世界の平和が脅かされる中で明らかとなった貴国による核実験は、核兵器の近代化を推し進めようとする強い意志が見られ、被爆者をはじめ核兵器廃絶を求める多くの人々の平和への願いに背く行為であり、断じて許すことはできません。

本市では、「平和と人権を守る都市宣言」で、交野のこころ「和」をもって、かけがえのない「平和と人権」を守り、その輪が全地球に広がることを願って、「非核・共生・非暴力都市 かたの」を平成13年11月に宣言しています。

8万交野市民を代表しまして、貴国には、国際世論に逆行する核実験は即刻中止し、今後、二度と繰り返すことのないようまた、核兵器の廃絶に向けた問題解決に取り組まれることを強く求めます。